

令和4年度 生産性向上支援訓練事業セミナー 第4回

本事業は、「独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構」の委託事業として、当協会が受託し、従業員皆様の生産性向上を目的としたセミナーを企画・実施するものです。

オンラインセミナー

データ活用で進める 業務連携



10月31日 (月曜日)

○ ○ ○
10:00 ~ 17:00

講師 ふじわら たかゆき
藤原 敬行 氏

(ナレッジフォース・パートナーズ 代表)

定員：30名 (先着順)

※ 定員に達し次第締め切ります

受講料：¥3,300/名

Zoom 使用 (インストール不要)

コンピュータ大手企業のハードディスク部門にて生産技術・機械設計エンジニア、ソフトウェア商及びシステム開発会社にて技術営業・経営企画等を経て2011年に独立。企業のリーダー人材育成、新規事業プロジェクト支援、および経営戦略策定コンサルティングに従事。近年はSDGsやAI・データサイエンスなどのデジタル技術を活用した企業の競争力強化を主要テーマとしてコンサルティングや研究執筆活動を行う。

- 社内各部署間や企業間の連携を進めるための手掛かりを知りたい方
- 業務に必要なデータを整理し、社内でも有効活用したい方

申込締切：10月11日 (火)

申込先・問合せ先

一般社団法人 日本鍛造協会

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4丁目9番2号

TEL: 03-5643-5321 e-mail: forging@jfa-tanzo.jp

1. データ活用の基本

- データ活用で目指す経営方法とは
 - ・ データ駆動型経営へのシフト
 - ・ データマネジメントで目指す組織文化とは
- データ活用で解決できる課題とは
 - ・ 課題解決に必要なデータとは何かを知る（基幹系、情報系、技術系、組込系など）
- 企業で扱うデータの種類
 - ・ 構造化データ
 - ・ 非構造化データ

2. データマネジメント

- データ別管理方法
 - ・ 品質情報(データ)の収集・整理と品質管理
 - ・ 経営情報(データ)の収集・整理と品質管理
- データの共有方法
 - ・ データの統合・標準化
 - ・ 情報流出のリスクに対するルール作り
- データを中心とした業務プロセスとは
 - ・ 業務連携によるデータの活かし方
 - ・ データ分析テクニックの共有

3. データ活用と業務の連携

- データ共有による効率的なデータ活用方法とは
 - ・ データモデリング
 - ・ 組織横断のデータ共有するための仕組みをつくる
- データ共有による業務連携とは(よくある失敗、成功のポイント) … 事例紹介
 - ・ 製造部門と品質管理部門の業務連携
 - ・ マーケティング部門と営業部門の業務連携

ご用意いただくもの

- ◆ 受講用 PC … 受講生 1 名につき 1 台
- ◆ ヘッドホンセット … マイク付きのイヤホンのご用意をお願いいたします。
- ◆ カメラ … PC 備え付けのもので結構です。
- ◆ ネット環境 … できる限り安定した通信状況でご受講ください。

※1 無線の場合、「無料 Wi-Fi」は避けていただくようお願いいたします。

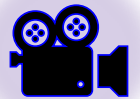
※2 ネットワークファイアウォールまたはウェブセキュリティゲートウェイに <https://zoom.us> がアクセス可能に設定されていること。

事前に <https://zoom.us/test> にアクセスしていただき、接続確認をしていただくことを、お勧めいたします。

(社内ネットワークで許可されない場合は、個人のスマートフォン等での聴講をお願いいたします。)

※3 当日、通信の不具合により接続できなくなった場合、誠に恐れ入りますが、費用の返還はいたしかねますので、ご了承ください。

- ◆ テキスト … 弊協会から、研修担当者(申込者)様宛に郵送いたします。



視聴方法

視聴に必要な URL は開催日約1週間前にメールでご連絡いたします。

注意事項

- ① 録画・録音・キャプチャー取得などによるデータ保管を禁止します。
- ② 受講にあたっては、下記 URL より「同時双方向通信による生産性向上支援訓練利用規約」を事前にご確認ください。

<https://www.jeed.go.jp/js/jigyonushi/q2k4vk00000v877c-att/q2k4vk000003ojz1.pdf>